

“農地・水・環境保全 水土里のネットワーク通信”

第148号

2023. 11. 1発行

島根県農地・水・環境保全協議会

多面的機能支払交付金における組織間意見交換会を開催

島根県農林水産部農山漁村振興

9月28日多面的機能支払交付金における組織間意見交換会が奥出雲町で開催しました。

この会は、活動組織間で活動の紹介や活動を継続するための工夫などについて意見交換をしていただき、組織間の横の繋がりを作ることで、活動の質的向上を図り、活動の幅を広げることを目的として島根県が主催で行ったものです。

奥出雲町では、9広域協定（旧町村単位）で多面的機能支払交付金に取り組まれ、各広域協定とも、役員の中に2名のコーディネーター（事務局）を設け、活動の推進や事務、会計のとりまとめを行っていらっしゃいます。

それぞれの広域協定の活動の様子や問題点

【活動について】

- 草刈り隊の活動事例
- 田んぼダムへの取り組み
- 長寿命化の交付金を一括で管理（大きな工事に取り組みやすい。）

【事務運営について】

- 事務所を設け、相談に来やすいようにしている。
- 若い人を事務局に取り込み、現在育成中。

【問題点・要望】

- 事務局の後継者不足。事務局の選定が難しい。
- 長寿命化の交付が遅くなると積雪で工事ができない。早く交付をしてほしい。
- 中山間と多面支払の活動期間を合わせたい。

皆様のお話を聞く中で、広域協定内の各集落間の予算配分や工事の優先順位の付け方、各集落や参加団体との調整を担うコーディネーターの役割や、事業推進、事務処理のための拠点（事務所）づくり等、広域協定毎に工夫されていることが分かりました。

このように、身近な組織の情報も、活動の質的向上を図る契機になると感じました。

来年度以降も、このような意見交換会が市町村毎に行う予定です。皆さんのご意見を事業の推進に役立ててまいります。

奥出雲町の広域協定の皆様、ありがとうございました。



意見交換会（奥出雲町）

活動事例紹介

「人が集まる流れをつくる」

宅野地域農地保全会（大田市）

宅野地域農地保全会では、子供たちや若い人たちに「農業に興味を持ってもらう」、「人が集まる流れをつくる」ため色々な活動を計画されています。秋に行われた二つの活動を皆さんにお伝えします。

【女性の会で畑づくり】

宅野地域農地保全会では、9月中旬に「野菜は作ってみたいけど畑がない、仕方が分からない」というご婦人たちを対象に休耕田を利用した「畑づくり」が行われました。

「畑づくり」は、若いご婦人と地域の人たちとの「顔合わせの場」、「コミュニティー作りの場」になるよう、まちづくりセンターと連携し計画されたものです。

当日は、まだ残暑も厳しく、一度休憩(水分補給)をすると、なかなか次の作業に進めない状況でしたが、秋、冬に出来る野菜（小松菜、水菜、白菜、キャベツ、ブロッコリー）を楽しみに地域の皆さんで和気あいあいと作業が行われました。



【小学校5年生稲刈り体験】

5月に田植えを行った田んぼは「イノシシ被害」に遭い稲刈りができない状況となってしまいました。そのため急遽、別の田んぼでの稲刈りとなりました。

最初に、事務局 まと 的さんから鎌の種類や、稻の刈り方を習い、コンバインで刈りづらい田んぼの角の方を児童で刈っていました。子供たちは「田植えより面白い」と話しながら作業を進めていました。その後コンバインに乗せてもらい稻刈りの速さの違いを実感しながら、楽しい農業体験となりました。



10月末には水菜を
収穫しました





活動組織の皆さんへ

多面的機能支払交付金(長寿命化)で更新した水路、舗装等の記録を残しておきましょう！

●多面的機能支払交付金により水路の更新や舗装を実施した後、ほ場整備等の計画が出てきた場合は、交付金により施工した時期（年度）等の確認を求められます。

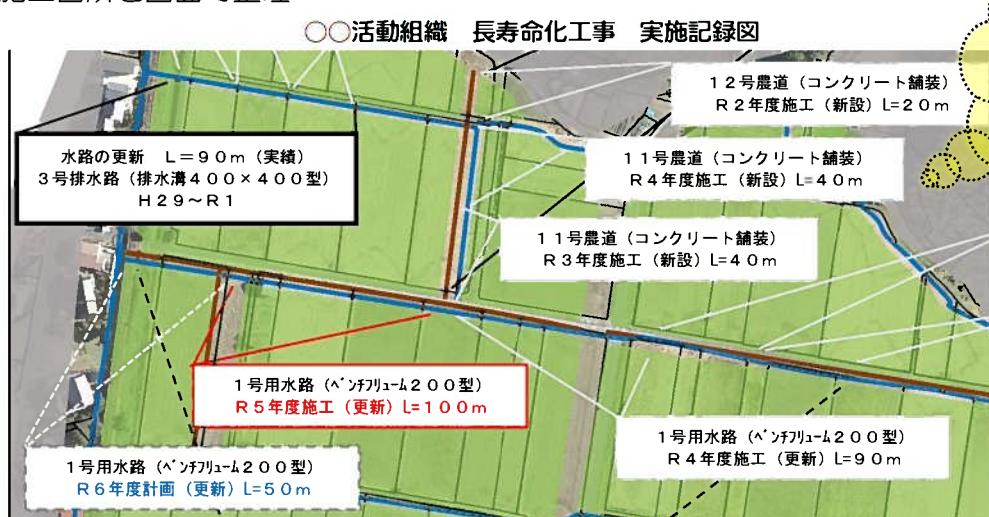
これは、水路等が施工されてから何年が経過しているか（耐用年数が残っているか）により、ほ場整備計画時点での価値が残っているのかを確認するためです。〈自家用車を買い換えるとき、年数により下取り価格が変わってくるイメージ〉

＜記録が必要な内容＞

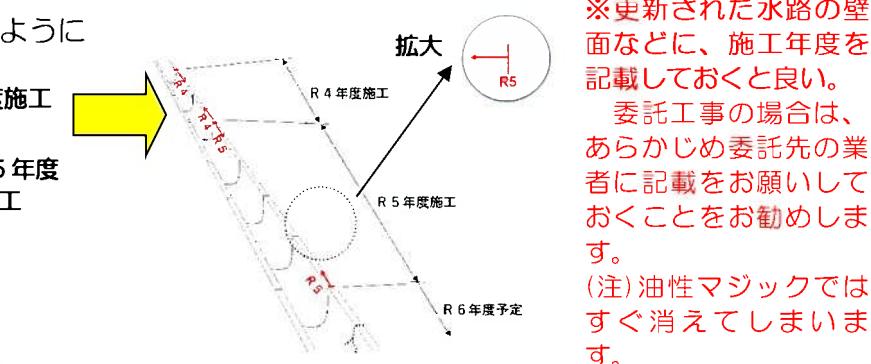
- ・施工時期（いつ）
- ・施工位置（どこで）
- ・大きさ、種類（なにを）
- ・延長（どれだけ）
- ・施工費（いくら）

＜記録の方法（例）＞

1. 施工箇所を図面で整理



2. 施工箇所が現場で確認できるように



※更新された水路の壁面などに、施工年度を記載しておくと良い。

委託工事の場合は、あらかじめ委託先の業者に記載をお願いしておこことをお勧めします。

(注)油性マジックではすぐ消えてしまいます。

令和5年度多面的機能支払 中国四国シンポジウム in ひろしま が開催されます

日時：令和6年1月30日（火） 13:00～17:00

場所：広島国際会議場（フェニックスホール）

詳細につきましては同封しています「開催要領」をご覧ください。

参加を希望される活動組織は、12月1日（金）必着で協議会事務局にお申し込みください。

※本シンポジウムは、「事務・組織運営等の研修」に該当します。





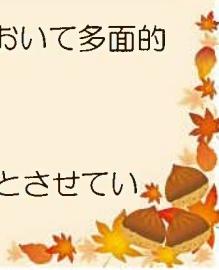
令和5年度多面的機能支払研修会を開催します

11月20日締切

12月13日(水)益田市(定員70名)、12月15日(金)松江市(定員120名)において多面的機能支払研修会を開催します。

詳細につきましては、同封しています「研修案内」をご覧ください。

各会場とも多数の申し込みが見込まれることから、原則1組織1名での申し込みとさせていただき、先着順により定員になり次第、締め切らせていただきます。



★11月、12月の予定★

12月6日(水) ～12月7日(木)	農業・農村の多面的機能支払の持続的発揮に向けた全国シンポジウム (東京都)
12月13日(水)	令和5年度多面的機能支払研修会(益田市)
12月15日(金)	令和5年度多面的機能支払研修会(松江市)

ちょっと一息
おたよりコーナー

地域の交流会が復活しました～環境フェア～

日下環境保全組合(出雲市)

毎年10月上旬に開催されている「出雲駅伝」の応援を兼ねて開催していた地域の交流会は、ここ数年新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが、さる10月9日に復活し、組織の活動として「環境フェア」を実施しました。

「環境フェア」では、9月に外部から講師をお招きして子供たちといっしょに楽しんだ「生き物調査や環境学習会」の様子や水質調査結果の報告、昨年度実施した長寿命化工事の紹介、近年増えているイシシ被害対策として実施している電気柵の注意点のお知らせなどを行いました。

出雲駅伝では、会場前を選手が通るたびにみんなでいっしょに声援を送りました。



環境フェア展示状況



出雲駅伝応援風景



環境フェア展示会場

～多面的機能支払交付金に関するることは～

◆島根県農地・水・環境保全協議会

[事務局] 水土里ネット島根

Tel 0852-32-4141 Fax 0852-24-0848

<http://www.nouchimizu-shimane.jp>

◆島根県農林水産部農山漁村振興課 Tel 0852-22-5396

http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/

◆又は最寄りの各市町村担当課までお問合わせ下さい。



大東うしお農水保全組合
(雲南市)



全国の活動組織の事例はこちらから

多面事例 検索



「農村ふるさと通信」はこちらから

農村ふるさと 検索

